

比企一族ゆかりの地 東松山

平治の乱(1156年)で源氏方に勝利した平清盛(平氏)は、源頼朝を捕らえて伊豆の国に配流しました。

頼朝は伊豆に流されてから約20年間の長きにわたる流人生活を送ることとなりますが、これを支えたのが源氏の家臣であった比企一族でした。頼朝の乳母であった比企の尼(比企尼)は武蔵国比企郡から物心両面での支援を続け、後に頼朝が平家打倒の声をあげる原動力となり、平清盛亡き後の平氏を倒し、鎌倉幕府を成立させることに大きく貢献したとされています。

比企一族を継いだ比企能員は、娘の若狭の局を二代將軍源頼家に嫁がせるなど幕府内での権力を強めていきますが、建仁3年(1203年)、それに危機感を抱いた北条氏に攻められ、比企一族は滅亡してしまいました(比企能員の乱)。その後、北条氏は二代將軍頼家をも暗殺してしまいますが、頼家に嫁いだ若狭の局は比企郡大谷(東松山市大谷)に逃れ、夫である頼家の菩提を弔ったと言われており、今でも東松山市の北部「大谷地区」を中心に比企一族にまつわる伝説や伝承史跡が多く残っています。

比企一族が残した歴史を訪ねてみよう

世界第二位のウォーキングイベント日本スリーデーマーチが開催されるウォーキングのまち東松山市には、市内を巡るウォーキングコースが設定されています。

「大谷伝説の里コース」では、比企の尼が庵を結んだ



花とウォーキングのまち 東松山市 Higashimatsuyama City



東松山市マスコットキャラクター まつくん・あゆみん

といわれる比丘尼山や源頼家の位牌が伝わる扇谷山宗悟寺など、多くの伝説の地を巡ることができます。

「岩殿観音森林浴コース」では、比企氏が深く帰依し、頼朝の妻・北条政子(北条政子)が守り本尊としたと伝わる坂東札所十番 厳殿山正法寺や比企能員の菩提を弔った「判官塚」を巡ることがができます。往時に思いを馳せながら訪ねてみてはいかがでしょうか。

扇谷山宗悟寺 (せんこくさんそうごじ)



立派な山門と大きなお堂が特徴的な曹洞宗の寺院で、古くから地域の人々に親しまれています。境内には比企一族顕彰碑が建てられています。

厳殿山正法寺 (いわたのさんしょうぼうじ)



約1300年の歴史を持つ古刹は今でも多くの人々の信仰を集めています。秋には周囲の山々が色づき、境内の大銀杏の紅葉が参拝者を出迎えます。



東松山市ウォーキングコース



11月号は畠山重忠・木曾義仲ゆかりの地、嵐山町にバトンをつなぎます



むざし嵐丸